

インタビュー②

窮状フェリー

今年の内航の年

「フェリー業界の厳しい現状についてのよ

うに認識しているか。」「フェリーや旅客船は、年間1億人、150

0万台の車両を輸送している国内の基幹的な交通機関だと思

う。しかし、今回は燃料油の値段の乱高下、そして経済不況

を充てた。第2次補正予算でも4億円を運航コスト削減のための実証実験

に準備してきた。」「内航フェリーや旅客船はやはり深刻な状況だ

よ。」「これまで、2008年度第1次補正予算でス

ーパーエコシップや既存船の省エネ推進に40億円

を充てた。第2次補正予算でも4億円を運航コスト削減のための実証実験

に準備してきた。」「内航フェリーや旅客船はやはり深刻な状況だ

自民党海運造船対策特別委員長(衆議院議員) 村上 誠一郎氏



競争条件同等にする必要

「高速道路料金が上限1000円という中でさらなる対策が必要だと思

う。3月26日の海運造船対策特別委員会では業界からの要望を踏まえて決

議された。①海上運送の利便性を向上させ、需要を喚起し、利用を促進す

るための総合的施策(モーダルシフト促進施策)

「逆行」指摘通り

「高速道路・本四架橋などの料金が下がったのだから当然、フェリーや旅客船などの利用率が低下するのは分かっている

「高速道路を一方的に安くしたのだから、競争条件を共通にすることは

念頭に『強気で行け』と国土交通省に対して要望した。」「麻生太郎首相が言うように5月には本予算の補正をやっていく方針

「指摘の通りだと思

「高速道路・本四架橋」ではと考えている。」「高速道路を一方的に安くしたのだから、競争条件を共通にすることは

「今後のフェリー業

「魅力ある企画を

「魅力ある企画を

「魅力ある企画を

「魅力ある企画を

「魅力ある企画を

「魅力ある企画を

「魅力ある企画を

「魅力ある企画を